



2026年3月27日

各位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役会長、社長兼最高経営責任者  
窪田 良  
コード番号 4596 東証グロース  
問合せ先 広報・IR 担当  
(TEL：03-6550-8928 (代表))

### 財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、2026年3月27日に関東財務局に提出いたしました2025年12月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係る内部統制は有効でない旨を記載いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 開示すべき重要な不備の内容

当連結会計年度の決算及び監査のプロセスにおいて、当初公表した決算短信の数値に誤謬が判明し、その後の監査手続の過程で重要な修正を行うとともに、訂正開示を行うこととなりました。

これは主として、決算・財務報告プロセス及び在庫管理プロセスに係る以下の内部統制上の不備に起因するものです。

- 決算体制の整備不足：  
棚卸作業を含む決算実務を担う人員の専門性及び人員体制が十分ではなく、棚卸、決算及び開示書類の作成において十分な検証時間を確保できる体制が構築されていませんでした。
- モニタリング及びレビュー体制の不備：  
財務経理部におけるレビュー機能が十分に機能しておらず、複雑な会計処理及び開示書類の正確性を担保する統制が十分に整備及び運用されていませんでした。

##### 2. 事業年度末までに是正できなかった理由

当該不備は、当連結会計年度の決算・財務報告プロセス、在庫管理プロセスにおいて判明したものであり、当連結会計年度末日後に識別されたため、当連結会計年度末までに是正措置を完了することができませんでした。



### 3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社グループは、財務報告の信頼性を確保することの重要性を認識し、本不備を解消するため、以下の是正措置を講じております。

(1) 専門的人員の増員及び適切な配置：

専門知識及び実務経験を有する人員の採用及び配置を進め、会計判断の適正化及び検証プロセスの強化を図っております。

(2) 決算・財務報告プロセスの見直し：

決算スケジュールの前倒し管理を徹底するとともに、証憑突合を含む複層的なチェック体制を整備し、レビュー統制の整備及び運用の強化を図っております。

### 4. 連結財務諸表等に与える影響

上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正事項は、すべて連結財務諸表に反映しております。

### 5. 財務諸表の監査報告における監査意見

連結財務諸表及び財務諸表の監査報告に係る監査意見は「無限定適正意見」となっております。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしますことを深くお詫び申し上げます。

以上